

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2012年4月20日

4月20日(金)にがん進展制御研究所棟4階 会議室において、金沢大学大学院自然科学研究科・物質化学専攻 前田 勝浩 准教授を迎え、「らせん構造制御を基盤とする機能性高分子の開発」と題して、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは、前田先生ご自身の、らせん構造をしめす機能性高分子に関する最新の研究成果を示されるとともに、これらの高分子の創薬を含めた応用の可能性について、大変興味深いご講演を頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約20名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



がん進展制御研究所セミナー

らせん構造制御を基盤とする機能性 高分子の開発

講演者

金沢大学大学院自然科学研究科・
物質科学専攻・准教授

前田 勝浩 博士

日時：平成24年4月20日（金） 17：00～

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

前田博士は、今後飛躍的な発展が期待される先端研究領域から、日本の研究機関所属の研究者を表彰する、トムソン・ロイターの第3回リサーチフロントアワードを本年受賞している新進気鋭の有機化学者です。

博士は、らせん構造を保有する種々の機能性高分子の合成方法の開発を精力的に行ってきています。スクリーニングから得られた抗がん作用を示すリード化合物の開発研究の際に、博士の研究されている方法が有用となる可能性が期待されます。

今回は、政策課題対応型課題のセミナーの一つとして、博士の研究に関して、基本的なところから最近の研究成果まで含めて紹介していただく予定です。

連絡先：分子生体応答 向田 直史 内線(6735)